



スピードガンシステム ver.

〈FRESCOBALL JAPAN TOUR ルールブック〉

2026 年 8 月 10 日改訂

①基本ルール

▼時間

5分間(ただし落球ごとに時間が止まります)

※原則、落球後10秒以内にプレーを開始してください。

▼採点ルール

総合得点 = ①球速加点 × ②コンボボーナス - ③落球減点 - ④注意減点

①球速加点

- ・速度が50km/h以上の「球速」を得点化します。
- ・各選手ごとの得点対象となる上限は「150球」までです。
- ・150球を超えた時点(151球目)からは「球速上位150球」が対象となり、得点が随時更新されていきます。
- ・速度ごとの得点は右表の通りとします。

②コンボボーナス

速度60km/h以上の打球が同一方向に6連続以上計測された時点から加点対象となり、「①球速加点×1.1」が乗算されます。

最大30球までがボーナス対象となり、31球目以降は対象となりません。

③落球減点

5球までは落球減点“対象外”となります。6球目から、総得点から3%が減点されます。

また減点割合は、1落球ごとに3%ずつ加算されていきます。

(例)6落球 = 総得点から3%減点

7落球 = “ 6%減点

8落球 = “ 9%減点

④注意減点

7mラインを超えてプレーを続ける、もしくは落球後の再開開始が10秒以上空くようなプレーを続けて審判から「注意」が促された場合、以下の通り減点されます。

注意回数1 0%減

注意回数2 総得点の10%減

注意回数3 総得点の20%減

注意回数4 総得点の30%減

注意回数5 総得点の40%減

※以下は、JFBA既存の公式ルールを適用します(2nd Div. フレスコボールルールブック参照)。

- ・選手間の距離
- ・試合前のウォーミングアップ(ランニングタイム1分)
- ・試合中の休憩
- ・落球の判断
- ・使用ボール
- ・競技中のボール保持
- ・ボーラー(競技中にボールの配球、回収をする役)
- ・ボーラーの位置
- ・服装
- ・競技の開始・終了

▼球速加点の仕組み

球速	ポイント
50-54km/h	×1.0
55-59km/h	×1.1
60-64km/h	×1.2
65-69km/h	×1.3
70-74km/h	×1.4
75-79km/h	×1.5
80-84km/h	×1.6
85-89km/h	×1.7
90-94km/h	×1.8
95-99km/h	×1.9
100km/h +	×2.0

例) 55km/h = $55 \times 1.1 = 60.5\text{pt}$

62km/h = $62 \times 1.2 = 74.4\text{pt}$

①基本ルール

▼試合環境に関する異議申し立て

コートの視認性その他の試合環境について異議を申し立てる場合は、1分間練習終了後から試合開始前までに、審判本部へ申し立てるものとします。試合開始後は、原則として試合環境に関する異議申し立ては受け付けません。

ただし、試合開始後に新たに発生した事象であり、競技の公平性に重大な影響を及ぼしたと審判本部が判断した場合に限り、異議申し立てを受け付けます。選手が異議申し立てを行う場合は、当該事象の発生後速やかにプレーを中断し、審判本部へ申し立てるものとします。異議申し立てを受けた場合は、審判本部がその内容を審査します。異議申し立てに妥当性があると認めたときは、試合環境の改善その他必要な措置を講じた上で試合を開始もしくは再開します。なお、競技の公平性が著しく損なわれたと審判本部が判断した場合に限り、再試合を実施することがあります。異議申し立てに妥当性がないと判断した場合は、そのまま試合を開始もしくは継続します。

